

「地域と高校生との対話による学び合いの場コンファレンス 2016」の開催について

1 主旨・目的

本年度、当市が文部科学省の委託を受けて取り組んでいる、高校と地域が連携し、地域を理解して愛着を深め、より地域に誇りを持つ人材を育成する「地域リーダー育成プロジェクト」について、この取組をより広域的に広めていくため、自治体の枠を超えて、大人・学生・高校生が一緒になって「地域と高校生」について考える、対話による学び合いの場を開催する。

「地域リーダー育成プロジェクト」において、地域の大人・学生と高校生が参加した対話による「学び合いの場」を開催。（ファシリテーター：高校生ファシリテーター）

- ① 平成 28 年 8 月 23 日（火） テーマ：「自分と地域のことを知り、共有しよう」
- ② 平成 28 年 8 月 24 日（水） テーマ：「今しかできないことを知ろう」
- ③ 平成 28 年 9 月 5 日（月） テーマ：「将来の地域のために一人一人ができること」
- ④ 平成 28 年 9 月 12 日（月） テーマ：「地域リーダーになるための覚悟を決めるワークショップ」

- 2 日 時 平成 29 年 1 月 21 日（土） 13：30～17：30
1 月 22 日（日） 9：00～12：30 2 日間

- 3 場 所 ホテルアソシア静岡（静岡市葵区黒金町 56）

4 内 容

【1 日目】（1 月 21 日）

- ・基調講演 「地方創生時代に求められる地域と高校生の連携のあり方（仮）」
講師：北川正恭氏（早稲田大学名誉教授）
- ・事例報告 共通テーマ「地域と高校生との連携を考える」
 - ① 地域リーダー育成プロジェクトの取組（牧之原市）
 - ② 愛知県新城市若者議会
 - ③ NPO 法人「縁塾」（岐阜県可児市）
 - ④ 東北芸術工科大学（山形県山形市）
 - ⑤ 高校との連携による公共施設マネジメント（御前崎市）
- ・ワークショップ
「地域と高校生」について、このコンファレンスで対話したい問いを考える。

【2 日目】（1 月 22 日）

- ・分科会 ワークショップ「1 日目で決まった問い」について対話しよう！
ファシリテーター：高校生ファシリテーター
グラフィッカー：高校生グラフィッカー
- ・全体会 ワールドカフェ「コンファレンスを振り返り地域に持ち帰ろう!!」
ファシリテーター：高校生ファシリテーター

- 5 参加予定人数 約 120 人

- ・大人、学生 約 60 人
- ・高校生 約 60 人（市内及び近隣の 5 校に参加を呼び掛け）
榛原高校、相良高校、小笠高校、池新田高校、清流館高校

池新田高校3年
佐久間 奈々さん

参加費
1,000 円
学生(高校生)
無料

高校生

本気の
大人

対話でまちがつながる2日間

平成29年

1月

～ 好きになることでわかる自分の住む地域 ～

集まれ!

未来の

地域リーダー!!

21
日(土)

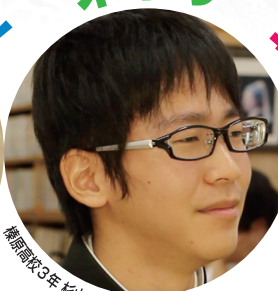
13:30
17:30

22
日(日)

9:00
12:30



横原高校3年 増田雄帆さん



横原高校3年 杉山 魁さん



横原高校3年 榎林千夏さん

ワークショップ
進行例



目的

「地域リーダー育成プロジェクト」※をより広域的に広めていくため、自治体の枠を超えて、大人・学生・高校生が一緒になって「地域と高校生」について考えていきます。

【「地域リーダー育成プロジェクト」とは】

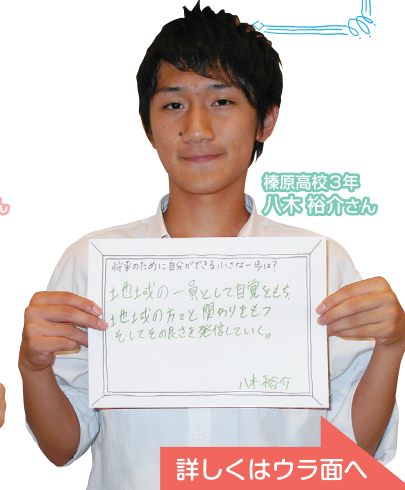
高校と地域が連携し、地域を理解して愛着を深め、より地域に誇りを持つ人材を育成する取り組みです。

横原高校1年
中嶋 洸喜さん

相良高校2年
杉本 涼香さん

横原高校1年
赤堀 美優さん

横原高校3年
八木 裕介さん



詳しくはウラ面へ

【1日目】

◆基調講演

「地方創生時代に求められる地域と高校生の連携のあり方(仮)」
講師：北川正恭氏(早稲田大学名誉教授)

◆事例報告 共通テーマ「地域と高校生との連携を考える」

- 地域リーダー育成プロジェクトの取組(静岡県牧之原市)
- 愛知県新城市若者議会
- NPO法人緑塾(岐阜県可児市)
- 東北芸術工科大学(山形県山形市)
- 高校との連携による公共施設マネジメント(静岡県御前崎市)

◆ワークショップ

「地域と高校生」を問いの焦点としたこのコンファレンスで
対話したい問いを考える

メインファシリテーター

- ▶加留部貴行氏(日本ファシリテーション協会 フェロー)
- ▶山口 覚氏(津屋崎ランチ代表)

◆1日目講評 ◆懇親会(会費:7,000円/18:30~(予定))

会場：ホテルアソシア静岡

【2日目】

◆分科会

「ワークショップ(男女協働サロン)」

「1日目で決まった問い」について対話しよう!

ファシリテーター：高校生ファシリテーター

グラフィッカー：高校生グラフィッカー

①テーマ1 サポーター：加留部貴行氏

②テーマ2 サポーター：山口 覚氏

③テーマ3 サポーター：水畑順作氏/佐藤 淳氏

グラフィックサポーター：牧原ゆりえ氏

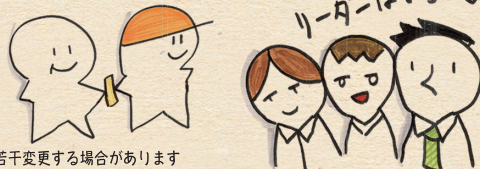
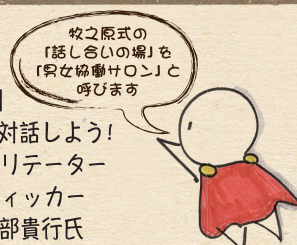
◆全体会

ワールドカフェ「コンファレンスを振り返り地域に持ち帰ろう!!」

ファシリテーター：高校生ファシリテーター

◆全体講評

※プログラムは若干変更する場合があります



基調講演講師



きたがわ まさやす

北川 正恭氏
(早稲田大学名誉教授)

1944年三重県生まれ。早大商学部卒業。三重県議会議員3期、衆議院議員4期、三重県知事2期。知事退任後、早稲田大学政治経済学術院教授。現在同大学名誉教授、同大学マニフェスト研究所顧問。

グラフィッカー



まきはら

牧原 ゆりえ氏

(サステナビリティダイアログ 代表)

スウェーデンへ留学中に会った、北欧初の参加型リーダーシップトレーニング Art of Harvesting など、グラフィック・ファシリテーションをトレーニングや対話の場で実践。スウェーデンのサステナビリティ戦略フレームワークを伝える。

ワークショップメインファシリテーター



か る べ たかゆき

加留部 貴行氏

(九州大学大学院統合新領域学府客員准教授
NPO法人日本ファシリテーション協会フェロー)

学生時代からまちづくりに携わり、90年、西部ガス(株)入社。01年に福岡市へ2年半派遣、07年、九州大学へ出向。企業、大学、行政、NPOの4セクターの経験(ひとり産学官民連携)を生かして11年4月独立。



やまぐち さとる

山口 覚氏

(津屋崎ランチ代表 / LOCAL&DESIGN (株)代表取締役)

2009年に福津市津屋崎の小さな海沿いの集落に移住。まちづくりの原点は対話だという信念のもと、住民同士や大人と子ども達の対話によるまちづくりを実践。まちづくりファシリテーター、福岡県生まれ、47歳。

ごあいさつ



牧之原市 市長

にしはら しげき

西原 茂樹

「市民が主役」の理念に基づき、学び・気付き・共感・支援しあうまちづくりに取り組み、その「対話の場」の輪は近隣や県内外の自治体にも広がっていきたくと思っています。今回は人と人、地域と人をつなぐ2日間を開催させていただきます。



【会 場】ホテルアソシア静岡

住所：静岡県静岡市葵区黒金町56番地(JR静岡駅から徒歩1分)

TEL：054-254-4141 / FAX：054-255-3721

【主 催】

学び合いの場デザイン・ネットワーク

【参加申込先】(電話・FAXまたはメール)

牧之原市役所 地域創生課(担当：松井・石川)

TEL：0548-23-0053 / FAX：0548-23-0059

Mail：seisaku@city.makinohara.shizuoka.jp

※託児をご希望の方は、事前にお申し込みください。

申込期限
平成29年
1月13日
(金)

